

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和３年度 肱川植物外環境調査業務
業務概要	本業務は、肱川水系の直轄管理区間内に生息する植物に関する既往の文献・資料・聞き取り調査結果の整理、現地調査による生息状況を把握する業務（河川水辺の国勢調査）、大洲河川国道事務所の直轄河川管理区間における河川改修事業実施による周辺環境の変化に伴う動植物の生息、生育環境への配慮を目的として、動植物の生息実態を調査する業務、及び大洲床止め箇所における魚道の実態状況を把握することを目的として、魚類の遡上状況を調査する業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長 秋山 慎吾 大洲河川国道事務所 愛媛県大洲市中村２１０
契約年月日	令和３年４月８日
契約業者名	（株）四電技術コンサルタント 松山支店
契約業者の住所	松山市南高井町１２７９－２
契約金額	23,320,000円（税込み）
予定価格	23,386,000円（税込み）
落札率	99.72 %
随意契約によることとした理由	本業務は、肱川水系の直轄管理区間内に生息する植物に関する既往の文献・資料・聞き取り調査結果の整理、現地調査による生息状況を把握する業務（河川水辺の国勢調査）、大洲河川国道事務所の直轄河川管理区間における河川改修事業実施による周辺環境の変化に伴う動植物の生息、生育環境への配慮を目的として、動植物の生息実態を調査する業務、及び大洲床止め箇所における魚道の実態状況を把握することを目的として、魚類の遡上状況を調査する業務である。 本業務を遂行するためには、動植物の環境調査等における高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うこととした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、５者からの提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致し、最も優れた提案を行ったと認められた上記業者を特定したものである。 よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。
業務場所	大洲河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和３年４月９日
履行期間（至）	令和４年３月２５日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」